

平成25年1月15日

|                                                              |
|--------------------------------------------------------------|
| (報道資料提供)<br>大阪府政記者会<br>大阪市政記者クラブ<br>堺市政記者クラブ<br>大阪科学・大学記者クラブ |
|--------------------------------------------------------------|

| 問合せ先                                                       |
|------------------------------------------------------------|
| 公立大学法人 大阪市立大学<br>担当: 大学運営本部学務企画課 今村、山尾<br>電話: 06-6605-3504 |
| 公立大学法人 大阪府立大学<br>担当: 地域連携室 大角、湯井<br>電話: 072-254-9602       |
| 学校法人 関西大学<br>担当: 地域連携センター 島貴、星川<br>電話: 06-6368-1339        |

## 第8回三大学(大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学)連携事業

### 「学生力！ぼくらのつくる大学-学生による大学の魅力向上・創出活動-」

大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学は、大阪都市圏に立地する大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広く連携を強化していくことについて合意し、平成20年11月6日に包括連携協定を締結しました。その連携事業の一つとして、平成21年度より公開事業を共同開催しており、このたび第8回 三大学連携事業を実施します。

今回は「学生力！ぼくらのつくる大学-学生による大学の魅力向上・創出活動-」をテーマとし、各大学の代表が学生の取り組む活動をプレゼンテーションします。その後、受講者の方と意見交換・まとめをしたのち、どなたでも参加できる交流会を開催します。

三大学に限らず、一般参加者、他大学学生の垣根を越えて交流を深める場をもちましょう。あなたもぜひ『学生力！』の源をのぞきに來ませんか？

## 記

### 1. 催名(講座名)

第8回 三大学(大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学)連携事業  
「学生力！ぼくらのつくる大学-学生による大学の魅力向上・創出活動-」

### 2. 開催日時

平成25年2月18日(月) 14:00～17:00 (交流会16:00～)

### 3. 内容

大学生の中には、授業、サークル活動だけではなく、大学と密接に絡みながら、大学にとどまらず地域の魅力向上のために活動している人がたくさんいます。ひとりの力は小さくても、みんなで力を合わせればそれは自分を、大学を、地域をもっともっと魅力的にする『学生力！』になるのです。

今回は、各大学からそんな活動に取り組んでいる学生に代表としてそれぞれの活動を披露してもらうことにより、学内外に「現在の学生の取り組み」を発信し、リアルな学生の活動についての周知、理解を図り、三大学に限らず、一般参加者、他大学学生の垣根を越えて交流を深める場となることをめざします。

## <プログラム>

### ■学生プレゼンテーション 14:00～15:45

メインテーマ：「学生力！ぼくらのつくる大学-学生による大学の魅力向上・創出活動-」

ファシリテーター：大阪市立大学大学院 文学研究科教授 福島祥行

1. ご挨拶 大阪市立大学 副学長 宮野 道雄 (10分) 14:00～14:10
2. トーク 大阪市立大学大学院 文学研究科教授 福島祥行 (10分) 14:10～14:20
3. 学生プレゼンテーション (各大学15分/計45分)、質疑応答 (各大学5分/計15分)

出演：大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学 学生

①大阪市立大学 14:20～14:40「学問のすゝめ：歴史篇 — 歴史ってなんで学ぶん？」

②大阪府立大学 14:40～15:00「みんなに伝えたい府大の『ええところ』～学生が作る環境報告書～」

③関西大学 15:00～15:20「障がいがあっても共に学べる大学をめざして～学生が学生を支援する～」

4. 受講者との意見交換 (20分) 15:20～15:40
  5. まとめ (5分) 15:40～15:45 大阪市立大学大学院 文学研究科教授 福島祥行
- 休憩 (15分) 15:45～16:00

### ■交流会 16:00～17:00

交流会会場にパネルを展示

○会場：大阪市立大学杉本キャンパス

学術情報総合センター10階 L 会議室（学生プレゼンテーション）、研究者交流室（交流会）

○対象者：どなたでも

○定員：100名(先着順) 1月15日より受付開始(先着順)

○参加費：無料

○申込方法

◎往復はがきによるお申し込み

往復はがきの往信面に、「①代表者氏名(フリガナ) ②住所 ③電話 ④年齢 ⑤この講座を何で見て知ったか? ⑥参加人数」、また、返信面にもお申し込みいただく方のあて先をご記入の上、下記の「申込先」までご送付ください。

◎ Eメールによるお申し込み

件名を「三大学申込」として、メール本文に上記①～⑥までの項目を入力の上、「shidai@ado.osaka-cu.ac.jp」までご送信ください。

○申込先

大阪市立大学 学務企画課 地域貢献担当「三大学」係

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

Eメール shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

問合せ電話番号:06-6605-3504

○主催：大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学(H24 幹事校: 大阪市立大学)

大阪市立大学 × 大阪府立大学 × 関西大学

第8回 三大学連携事業

学生力!

ぼくらのつくる大学

— 学生による大学の魅力向上・創出活動 —

大学生って  
大学でなにをして  
いるんだろう?

授業に出て、サークル活動? いえいえ、それだけではありません。大学と密接に絡みながら、大学にとどまらず地域の魅力向上のために活動している学生がたくさんいます。ひとりの力は小さくても、みんなで力を合わせればそれは自分を、大学を、地域をもっともっと魅力的にする『学生力!』になるのです。

今回は、各大学からそんな活動に取り組んでいる学生に代表としてそれぞれの活動を披露してもらうことにより、リアルな学生の活動の姿を知っていただく企画です。

その後は交流会を開催します。三大学に限らず、一般参加者、他大学学生の垣根を越えて交流を深める場をもちましょう。あなたもぜひ、『学生力!』の源をのぞきに來ませんか?

開催日時: 平成25年2月18日(月) 14:00~17:00 (受付開始時間 13:30)

場所: 大阪市立大学 学術情報総合センター10F

受講料: 無料

定員: 100名

対象: どなたでも(高校生のみなさんもどうぞ)

プレゼンテーションの後  
交流会も開催します!  
どなたでも参加していただけます!!



大阪市立大学

文学部・文学研究科教育促進支援機構スタッフ  
学問のすゝめ: 歴史篇 —  
歴史ってなんで学ぶん?



大阪府立大学

21世紀科学研究機構 エコ・サイエンス研究所所属  
環境報告書作成学生委員会(E~きゃんぱすの会)  
みんなに伝えたい府大の『ええところ』  
~学生が作る環境報告書~



THINK × ACT  
関西大学

関西大学

障がいのある学生に対する修学支援  
学生支援スタッフ  
障がいがあっても共に学べる  
大学をめざして  
~学生が学生を支援する~



## 第8回 三大学連携事業

大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学は、同じ大阪都市圏に立地する大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広く連携を強化していくことについて合意し、平成20年11月6日に包括連携協定を締結しました。その連携事業の一つとして、平成21年より公開事業を共同開催しており、このたび、第8回 三大学連携事業「学生力！ ぼくらのつくる大学 ― 学生による大学の魅力向上・創出活動 ―」を実施いたします。

### プログラム

ファシリテーター 福島 祥行（大阪市立大学大学院文学研究科教授）



〈ごあいさつ〉 14:00～14:10

大阪市立大学副学長 宮野 道雄

■トーク 大阪市立大学大学院文学研究科教授 福島 祥行 14:10～14:20

### 〈学生プレゼンテーション〉

出演：大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学

#### ① 大阪市立大学 14:20～14:40

文学部・文学研究科教育促進支援機構スタッフ

学問のすゝめ：歴史篇 ―

歴史ってなんで学ぶん？

大阪市立大学の文学部には、教育促進支援機構というユニークなしくみがあり、新歓キャンパスやオープンキャンパス、進路支援セミナー等、学生の学びを支援するさまざまな企画を、教職員の協力を得つつ、学生自身の手で計画・運営しています。

ここでは、文学部・文学研究科教育促進支援機構のスタッフとしておこなった活動のなかから、専門の学問のおもしろさをひとに伝えるプレゼンを再びおこなってみたいと思います。題して「学問のすゝめ：歴史篇」。ぼくの専門である世界史とは、一般的に、ひたすら暗記するだけのつまらない科目というイメージがおおきいと思います。事実、ぼくも大学入学まではそう考えていました。ところが、実際はまったく異なるものでした。では、学問としての世界史とは、いったいどのようなものなのでしょうか？

このプレゼンでは、大学生はいかに学ぶのか、歴史を学ぶ意味はなにか、大学での学びとはどういうもののかについてお話しさせていただきます。

■フロアとの意見交換 15:20～15:40

■まとめ 15:40～15:45

― 休憩 ― 15:45～16:00

#### ② 大阪府立大学 14:40～15:00

21世紀科学研究機構 エコ・サイエンス研究所所属  
環境報告書作成学生委員会（E～きゃんぱすの会）

みんなに伝えたい府大の『ええところ』  
～学生が作る環境報告書～

学生は時間や意欲を持っていますが、何かを達成するためのスキルや経験が不足しています。反対に大学には、時間や人員が不足しています。学生と大学が連携することでお互いに不足しているものを補いあえば、大学の新たな跳躍につながるのではないのでしょうか。

大阪府立大学では大学と学生が連携する初めての事例として、学生主体で本学の環境報告書を作成しました。今回は、学生で組織された環境報告書作成学生委員会（E～きゃんぱすの会）の事例を取り上げて、大学へ学生がどう関わるかを考えます。E～きゃんぱすの会の活動紹介では、通年行っている環境報告書の作成についてだけではなく、本会の運営方法や省エネキャンペーンへの協力事例も紹介します。

#### ③ 関西大学 15:00～15:20

障がいのある学生に対する修学支援 学生支援スタッフ  
障がいがあっても共に学べる大学をめざして  
～学生が学生を支援する～

私たちは、平成24年4月に大学に設置された「障がいのある学生に対する修学支援制度」に基づき、活動しています。

聴覚障がいのある学生が受講する授業に同席し、ノートテイク（筆記通訳）やパソコン通訳を行ったり、視覚障がいのある学生が授業に使用する教材の点訳などに従事しています。

その他、点字案内シールを作成し学舎内に貼っていく活動や、障がいのある学生と一緒に学舎内をまわり、障がい者にとって使いやすいところ、使いにくいところ等を見ながら「バリアフリーマップ」を作成したりする活動も行っています。

教員・職員・学生が一体となって、障がいがあっても他の学生と同じように授業を受けることができる環境づくりをすすめる中で、学生がどんな役割を担っているか、知ってもらいたいと思います。

交流会  
パネル展示有

16:00～17:00

どなたでも自由に参加していただけます。

皆さん、交流の輪を広げましょう!!

### 申込方法

〈往復はがきの場合〉 往信面に、「① 代表者氏名（フリガナ）② 住所 ③ 電話 ④ 年齢 ⑤ この講座を何で見つけたか？ ⑥ 参加人数」、また、返信面にもお申し込みいただく方のあて先をご記入の上、下記の「申込先」までご送付ください。

〈Eメールの場合〉 件名を「三大学申込」として、メール本文に上記①～⑥までの項目を入力の上、shidai@ado.osaka-cu.ac.jp までご送信ください。

申込先・問合せ 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学学務企画課「三大学」係

\* どちらも先着順となります。

### 受付・会場アクセス

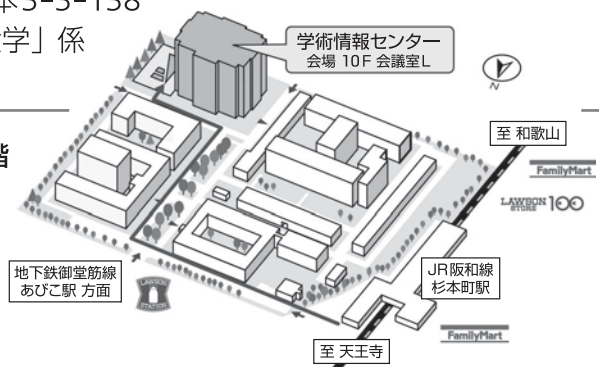
大阪市立大学 学術情報総合センター 10階

JR阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」

東南へ徒歩5分

地下鉄御堂筋線「あびこ駅」

南西へ徒歩約20分



※ご応募時に記入いただきました個人情報は受講者名簿の作成、各種講座セミナーのお知らせの目的にのみ使用いたします。